

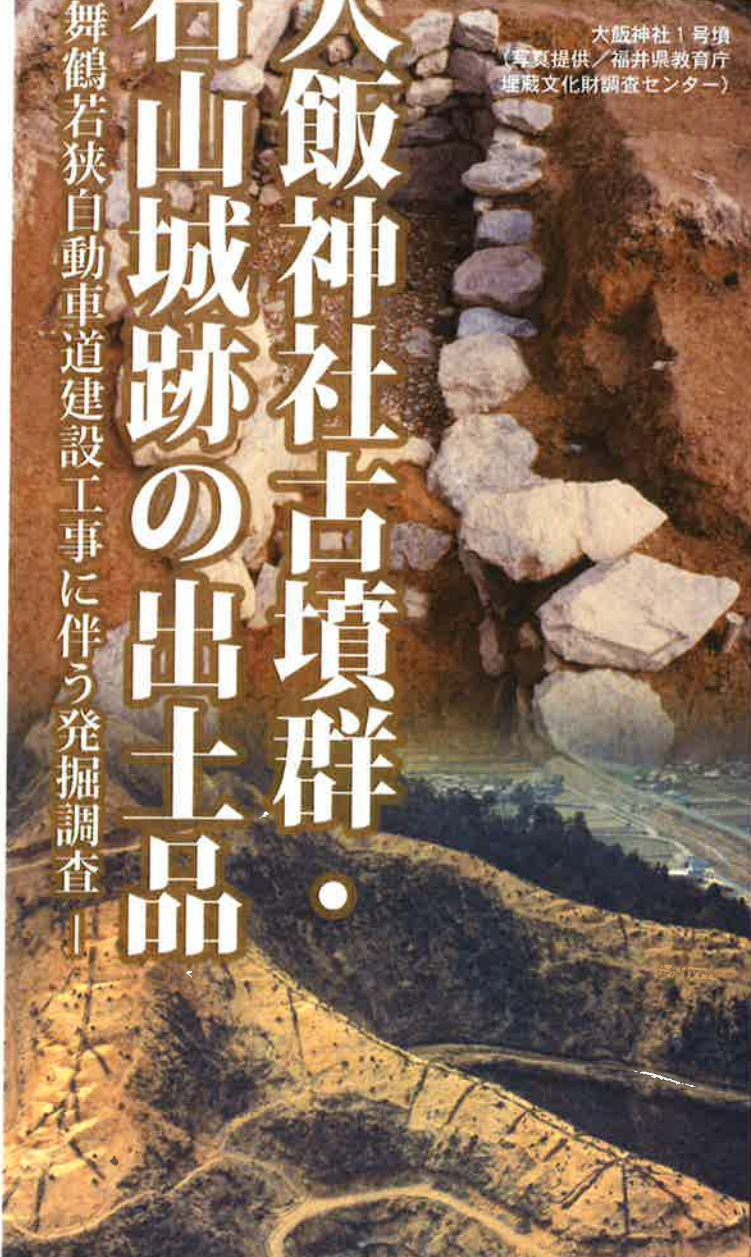
平成29年度企画展

# 龍虎寺の宝物

木造阿弥陀如来坐像  
(龍虎寺蔵／福井県指定有形文化財)



大飯神社1号墳  
(写真提供／福井県教育庁  
埋蔵文化財調査センター)



# 大飯神社古墳群・石山城跡の出土品

舞鶴若狭自動車道建設工事に伴う発掘調査

石山城跡  
(写真提供／福井県教育庁埋蔵文化財調査センター)

平成29年 7月11日(火)

平成29年 7月11日(火)

9月3日(日)

平成30年 4月1日(日)

入館料  
無料

## おい町立郷土史料館 1階企画展示室

開館時間／午前9時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

休館日／毎週月曜日(休日の場合はその翌日)、国民の祝日の翌日、毎月第4木曜日、12月28日～1月4日

平成29年度企画展

# 龍虎寺の宝物

龍虎寺(長井区)は、文龜3年(1503)創建と伝えられる臨済宗の寺院ですが、本尊として安置されている木造阿彌陀如来坐像(福井県指定有形文化財)は平安時代の作で、廃絶した実仙庵の本尊であったと伝えられています。また、鎌倉時代前期の承元2年(1208)の奥書を有する大般若経が伝存しており、龍虎寺と長井区の歴史を物語る貴重な資料です。今回の企画展では、龍虎寺が所蔵する文化財を展示し、龍虎寺と長井区の歴史についてご紹介します。



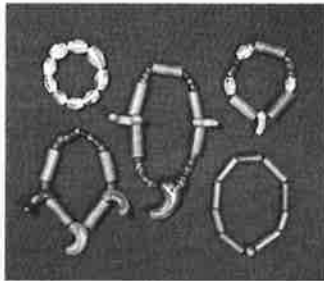
紙本墨書 大般若経  
(龍虎寺蔵)

# 大飯神社古墳群・石山城跡の出土品

—舞鶴若狭自動車道建設工事に伴う発掘調査—

舞鶴若狭自動車道の建設に伴い、多くの遺跡の発見と発掘調査が行われました。特に戦国時代の山城「石山城跡」は、礎石建物跡や深い堀切が発見されるなど、堅牢な守りの山城であったことがわかりました。また、古墳時代の「大飯神社1号墳」は、首長墓の象徴である前方後円墳として、おおい町で初めて発見されました。調査により、これらの遺跡からは多くの土器や鉄製品などが出土しています。

今回の企画展では、「大飯神社1号墳」「石山城跡」の出土品を展示し、それらに関わる歴史についてご紹介します。



大飯神社1号墳出土品  
(福井県教育庁埋蔵文化財調査センター蔵)



石山城跡出土品  
(福井県教育庁埋蔵文化財調査センター蔵)



## おおい町立郷土史料館 松木庄吉美術記念館

〒919-2104 福井県大飯郡おおい町成和2-1-1  
TEL.0770-77-2820 FAX.0770-77-2821  
■ JR小浜線、若狭本郷駅下車、徒歩約15分

